

1 学習に取り組んでいる主な分野

<input type="checkbox"/> 生物多様性	<input type="checkbox"/> 海洋	<input checked="" type="checkbox"/> 防災・減災	<input checked="" type="checkbox"/> 気候変動
<input type="checkbox"/> エネルギー	<input checked="" type="checkbox"/> 環境	<input type="checkbox"/> 文化多様性	<input checked="" type="checkbox"/> 世界遺産・文化財
<input type="checkbox"/> 国際理解	<input type="checkbox"/> 平和	<input checked="" type="checkbox"/> 人権	<input type="checkbox"/> ジェンダー平等
<input checked="" type="checkbox"/> 福祉	<input type="checkbox"/> 生産と消費	<input type="checkbox"/> その他 ()	

2 ユネスコスクールとしての活動の概要

本校の教育目標「未来を生き抜く力（徳・知・体）と社会性を併せ持つ生徒の育成」に向けて、ユネスコスクールが重点的に取り組む3つの分野を通してESDを実践し、問題解決的な学習を通して生徒の育成に努めています。具体的には、①防災・減災に関する学習、②福祉に関する学習、③地域の文化財（フィールドワーク）に関する学習、④進路（職業）に関する学習、⑤保育・進路に関する学習を通して、将来にわたって持続可能な社会づくりに向けての知識や価値観を持ち行動できる力、体系的な思考力、情報収集・分析能力、コミュニケーション能力の育成を目指しています。



3 特徴的な活動事例の紹介

○ 防災・減災学習「いのちを守る」(全学年)

第1学年では、市消防本部や防災危機管理室による講話を聞き、地域のハザードマップ作成や応急処置、避難所開設実動訓練などテーマ別学習を行いました。第2学年では、地震に対する防災・減災意識を高めるために、神戸市の「人と防災未来センター」での学習や家庭科「災害に備える住生活・食生活」での非常食作りを、第3学年では「救命救急講習」を受講することで、自他の「いのちを守る」ために必要な知識・技能を習得しました。



○ 福祉に関する学習「福祉と生き方」(第1学年)

「みんなが安心して暮らせるまちづくり」をテーマに幅広く、高齢者や障がい者、子どもなど誰もが活躍できる社会を支える取り組みを学ぶ学習を行いました。

その中で、車いす体験や障がい者スポーツ「車いすバスケット」ライジングゼファ―福岡の選手の講話や競技用車いすの体験を通して、主体的に学ぶことができました。



○ キャリアについて考える「職業講話」(第2学年)

職業講話を通して、働くことの大切さや大変さ、喜びなどについて学び、自らの生き方について考えることができました。12の事業所に来ていただき、生徒は特に興味のある話を聞くことができました。また、将来の夢を実現するために今頑張るべきことについて理解することができました。



○ 保育・進路に関する学習「保育体験学習と自己実現教育」(第3学年)

保育体験学習では、乳幼児の特徴を理解し、心身の発達に合わせた遊びやかかわり方を工夫しながら、乳幼児と直接触れ合うことができました。

進路学習では、高校訪問や進路説明会、高校説明会などを通して、自分の現在や将来について考え、主体的な進路選択につなげることができました。



4 今後の活動計画

次年度も SDGs 達成を目指した3年間の学習を通して、問題解決能力・学び方・主体的態度、自己の生き方を考える力や実践力・解決策などに必要な資質・能力を身につけさせ、持続可能なまちづくりに貢献できる人材を育成する。

【全学年】防災・減災に関する学習「いのちを守る」(SDGs11・13)

・自他の「いのちを守る」ために必要な知識・技能を学ぶ。

【第1学年】地域の炭鉱関連施設に関する学習「郷土教育」(SDGs11)

福祉に関する学習「福祉と生き方」(SDGs3・11・16)

・様々な人々の苦難(人権問題等)の上に、地域が発展してきたことを理解する。

・介護や福祉における現代社会が抱える課題や現実問題を理解し、課題克服へ向けて思考する。

【第2学年】進路(職業)に関する学習「自己実現とキャリア教育」(SDGs4・8・11)

・勤労の意義を感じ、将来の職業生活との関連について考える。

【第3学年】保育・進路に関する学習「保育体験と自己実現教育」(SDGs3・4・8・11)

・今後の生き方や他者への思いやり、自らの成長を支えている人たちの存在や思いを理解する。